

佐藤惣之助 ミナト 詩人。明治二十二年十一月二十日神奈川縣生れ。昭和十七年五月十五日歿（九〇―四）。號一大魚、一竿漁史、南風原朝成、大魚、曉軍、竹本里蝶、蘆人花、蘆大魚、螢蠅、螢蠅蘆、醉花、佐藤螢蠅、佐藤醉花、惣之助、雪谷道夫、青木夏夫等。曉軍中學校附屬俳諧專修科卒。俳句から詩へ轉じ、小説、隨筆、更に歌謡曲の作詞（「赤城の子守唄」、「人生劇場」等）まで手懸けた。大正十四年詩誌『詩之家』創刊主宰。

著書『華やかな散歩』（大正十一年四月十五日新潮社）、『季節の馬車』（大正十一年七月十八日新潮社「現代詩人叢書」）、『雜筆集』、『蠶』或は『寂寞の本』（大正十二年五月十五日新作社）、『民謡集』、『浮れ駕籠』（大正十五年四月十日紅玉堂書店）、『情艶詩集』（大正十五年十一月二十日新潮社）、『酒はまばある』（昭和二年一月八日春秋社）、『現代詩人全集・第十卷』

福上幸次郎集
佐藤惣之助集
千家元麿集

十五頁新潮社）、『隨筆集』、『青神』（昭和五年十一月二十日白帝書房）、『淒氣の圖』小説らしきものその他』（昭和六年一月二十一日白回堂）、『精銳十人傑作集』（合著、昭和六年四月二十日現代評論社）、『童謡及民謡論』（合著、白田京治編、昭和七年十一月二十日金星堂「分冊現代詩講座」）、『童謡及民謡研究』（合著、同、昭和八年五月二十日大阪・巧人社）、『笑ひ鴉』（昭和十一年十一月二十日龍星閣）、『好む紀行』旅の隨筆集』（合著、大草實編、昭和十二年四月二十日大草實の會書店）、『詩と歌謡の作り方』（昭和十二年八月二十日新潮社「入門百科叢書」）、『青年詩集』（昭和十六



潮社「入門百科叢書」）、『青年詩集』（昭和十六

年六月十五日新興音楽出版社)、 『釣魚探究』 (昭和十六年八月十五日)
『二省堂』、詩文集『春のそと』 (昭和十七年四月)、『二十五日鶴書房』、
『日本詩集』 (合著・野長瀬止夫編、昭和十七年九月十一日洛陽書
院)、 『釣』 (昭和十七年九月二十日、改訂初版)、 『二十四年九月二十
日創元社「創元選書」)、 『佐藤惣之助全集』 (室生犀星編輯及校閲、
詩集上巻、詩集下巻・昭和十八年二月二十日櫻井書店)、 『民謡と歌
謠研究』 (高橋村太郎合著・梁取二義編、昭和十八年十月二十五日東
亞文化書房)、 『少年國民詩・年刊I』 (合著・日本少年國民文化協會編、
昭和十九年一月五日帝國教育會出版部)、 『民謡の研究』 (昭和二十
一年十月二十日文化書房)、 『詩と歌謠の作り方』 (戴田義雄改訂、
昭和二十四年十一月二十九日大泉書店)、 『民謡隨筆』 (昭和二十五年
九月一日彩光社「彩光新書」)、 『日本詩人全集・12 (野口米次郎・
川路柳虹)』 (金子光晴村野四郎編、昭和二十四年一月二十日新潮社)等。
文獻、潮田武雄編『佐藤惣之助の俗文帖』 (昭和十八年八月二十五日
櫻井書店)、 藤田二郎著『佐藤惣之助案内』佐藤惣之助寧寧典』 (昭
和四十九年五月十五日詩の家)等。